

## 第 17 回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 平成 29 年 8 月 21 日（月）18 時～19 時
2. 開催場所 タス 3F 絢（山形県長井市館町北 6-27）
3. 委員出席 委員総数 : 6 名  
欠席委員 : 1 名  
出席委員 : 番組審議委員会会長 勝見英一郎  
番組審議委員会副会長 齋藤 喜内  
番組審議委員 寺嶋 宏武  
番組審議委員 村田 裕子  
番組審議委員 谷澤 秀一  
放送事業者側出席 黒澤 栄（代表取締役）  
高石 仁光（ディレクター）

### 4. 議題

- (1) 代表者挨拶
- (2) 御審議
- (3) その他

### 5. 議事の概要

- (1) 開会
- (2) 御審議

#### ①番組の適正について

対象番組：「登志子のコマatching・ザ・ワールド」

毎週木曜日放送 7:45～7:50 / 14:30～14:35 / 17:40～17:45

毎週土曜日放送 11:55～12:00

#### ②質疑応答

#### ③その他

#### ④閉会

## 6. 審議内容

### ①番組の適正について

(寺嶋委員)

- ・構成も音楽も良く、短い時間で完結にまとまっている。通勤の時にいつも楽しく聴いている。
- ・一つ一つの話が記憶に残り、おもしろい。

(村田委員)

- ・海外で起きるかもしれない出来事を実際に行ったことのある方の実体験を聴くことができようになる。
- ・英語の発音の勉強にもなる。英語のフレーズを行った後に日本語訳を言うので、頭に入ってくる。英語だけの時もあり英語が苦手な人は内容がわからない場合があるのでは。
- ・起承転結があってよい。

(谷澤委員)

- ・5分間であれだけのストーリーは見事だと思う。長く続けてほしい。
- ・英語の後の日本語を工夫してもらってもっと良い。

(齋藤副会長)

- ・明るくてテンポがいい。構えずに聴ける。聴いていて疲れない。
- ・海外に行ったときの体験は勉強になるところがある。なぜそこに行ったのかの動機も知りたい。
- ・歯切れも良く、二人のやり取りも良い。
- ・ハプニングだけでなく、その国の事情なども少しあっても良い。

(塚田委員) 書面での参加

- ・小松さんの豊富な海外体験に基づく様々な事例を紹介する企画は、価値が高いと感じた。140ヶ国での活動経験と聞いただけで、関心度・注目度が飛躍的にアップした。
- ・バラエティに富んだ経験を素材に、英語を交えた演出は新鮮で、英語の勉強にもなる。
- ・今後海外を訪れる機会があれば、事前に海外の雰囲気馴染むことができ、旅行を楽しめると期待できる。
- ・実際にあった事例で、日本と異なる国の多様な価値観を学ぶことができた。
- ・5分という短時間でありながら、凝縮した内容となっている。
- ・時折長井弁が入り、世界と長井との繋がりを感じさせられた。

(勝見会長)

- ・時間を感ぜずに聴くことができた。さっと入ってくる気楽さがある。無駄な言葉もなく、聴きにくいイントネーションもなかった。
- ・良い番組で、大変好評だった。長く続けてほしい。

## ②質疑応答

(谷澤委員)

- ・現在 ALT が 8 人いるが、それに加えて国際交流員も加わった。そういう方を活用した番組が作れないか。

(高石)

- ・ALT や国際交流員の方など外国籍の方が、長井でこんな活躍をしているという番組を企画している。

## ③その他

特になし

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・特になし

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：平成 29 年 8 月 23 日（水）

9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・平成 29 年 9 月は休会とする。
- ・第 18 回放送番組審議会 平成 29 年 10 月 23 日（月）予定  
開場 タス 絋